

月刊中央会

第774号 2022/July

動くつなく 結ぶ
組合・中小企業を
サポート

組合・中小企業を
応援します!

7



浄土寺 (小野市)

月刊中央会
7
（オ）

兵庫県中小企業団体中央会時報第774号(2022年7月5日号)毎月1回5日発行
発行所/兵庫県中小企業団体中央会 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号兵庫県民会館3階
本情報誌は組合等情報提供事業として発行しております。購読料/部30円(会員の購読料は会費に含まれています) TEL(078)3312045

中央会からのお知らせ

令和4年度中小企業組合等課題対応支援事業(第3次募集)のご案内

中小企業組合等が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓、単独では解決困難な諸問題を改善するための取組みに対して支援を行います。

【対象】 中小企業組合、一般社団法人、共同出資組織、任意グループ等
【補助金額】

① 中小企業組合等活路開拓事業 (展示会等出展・開催を含む)	活路開拓事業	大規模・高度型:上限2,000万円(下限100万円) 通常型:上限1,200万円(下限100万円)
	展示会等出展・開催	上限1,200万円(下限なし)
② 組合等情報ネットワーク システム等開発事業	基本計画策定事業	大規模・高度型:上限2,000万円(下限100万円) 通常型:上限1,200万円(下限100万円)
	情報システム構築事業	通常型:上限1,200万円(下限100万円)
③ 連合会(全国組合)等研修事業		上限300万円(下限なし)

【補助率】 補助対象経費の10分の6の範囲内
【募集期間】 令和4年7月15日(金)~8月12日(金)(必着)
詳細はこちら⇒<https://www.chuokai.or.jp/index.php/subsidy/subsidykadai/>
<お問い合わせ先>
全国中小企業団体中央会 TEL:03-3523-4905 E-mail:shinko-7@mail.chuokai.or.jp

企業内での人材育成に取り組む事業主の皆さまへ

デジタル分野などの社員教育に人材開発支援助成金をご活用ください 国民の皆さまのアイデアをもとに「人への投資促進コース」を創設

「人への投資促進コース」の助成メニュー

IT分野未経験 ITやデジタル分野で即戦力となる人材を育成したい

情報技術分野(IT分野)認定実習併用職業訓練【新設】
IT分野未経験者を即戦力化するための訓練を実施する事業主への高率助成。

デジタル/成長分野 高度デジタル人材・高度人材を育成したい

高度デジタル人材訓練/成長分野等人材訓練【新設】
高度デジタル人材を育成するための訓練や、大学院での高度な訓練を行う事業主への高率助成。

サブスクリプション オンラインの定額受け放題サービスで効率的に訓練を受けさせたい

定額制訓練【新設】
サブスクリプション型の研修サービスによる訓練への助成。

自発的能力開発 労働者の自発的な学び直しの費用を支援したい

自発的職業能力開発訓練【新設】
労働者が自発的に受講した訓練費用を負担する事業主への助成。

教育訓練休暇 労働者の自発的な学び直しのための時間を確保したい

長期教育訓練休暇制度/短時間勤務等制度【拡充】
働きながら訓練を受講するための休暇制度や短時間勤務等制度を導入する事業主への助成。

IT
未経験者
OK

・「人への投資促進コース」の他にも、訓練対象者(正規雇用労働者や非正規雇用労働者)にあわせて、助成メニューをご用意しています。
・すべての訓練コースでオンライン(eラーニング)による訓練も対象としています。
・詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。お近くの労働局へお問い合わせください。

人材開発支援助成金 検索

厚生労働省 都道府県労働局・ハローワーク

中小企業のための 地震・津波の補償「地震特約」

ひょうご共済の火災共済に特約としてご加入いただける制度です。

ひょうご共済 地震特約 検索

“ひょうご”の中小企業を補償でサポート!



ひょうご共済

兵庫県共済協同組合

特集 令和3年度連携組織活路開拓調査・実現化事業成果報告 VOL.2

中央会事業

- ◇第67回通常総会を開催しました
- ◇Makuake応援購入を活用した事業拡大セミナーを開催しました
- ◇兵庫県中小企業青年中央会(Hyogo-UBA)が全国青年中央会通常総会に出席しました
- ◇兵庫県中小企業組合士協会が第44回通常総会・講演会を開催しました

お知らせ

- ◇「中小企業 新ものづくり・新サービス展」出展者募集!
- ◇中小企業退職金共済制度(中退共制度)のご案内

情報レポート

県内中小企業は、景気は改善の傾向を示す一方、生産者物価の上昇が進み、不安定な環境下に置かれている。

お知らせ

- ◇令和元年度補正予算・令和3年度補正予算 サービス等生産性向上IT導入支援事業費補助金
- ◇経済産業関係 令和4年度(2022年度)税制改正のポイント

コラム

◇中小企業のための人材育成レポート 心の不調のサインを早期発見! ~メンタルヘルスケアのためのコミュニケーション~ めぐゆきworks 代表 赤穂 幸子

中央会からのお知らせ

- ◇令和4年度中小企業組合等課題対応支援事業(第3次募集)のご案内
- ◇デジタル分野などの社員教育に人材開発支援助成金をご活用ください

令和3年度連携組織活路開拓調査・実現化事業 成果報告 VOL.2

中央会の支援事業で取り組んだ内容をご紹介します！

①きっかけ②取組み内容③支援の結果や今後について

テーマ サステナブルへの取組みを紹介するリーフレットの作成

①自然の恵み、水に感謝し、糸染めに取り組む

兵庫県繊維染色工業協同組合は、播州織の産地組合の内、主に糸染めを行う事業者の組合である。「水質汚濁防止法」及び「瀬戸内海環境保全特別措置法」による全国でも厳しい環境基準の下、共同または単独で排水処理設備の充実を図っており、沈殿処理とバイオ処理を実施してきた。

昨今、ファッション業界では、顧客ニーズの変化により、SDGs（持続可能な開発目標）をはじめとしたサステナビリティへの対応を求められている。これまでの組合の取組みは、これに該当し、整理して対外的なPRを目指すことになった。

②組合員全員で各社の取組みを振り返り、SDGsの理解を深めた

組合では、組合員全員が集まった場で、SDGsをはじめとしたサステナビリティへの理解を深めた。綿糸への染色技術は、播州織産地の豊富な水源と気候に支えられている。これまで、組合と組合員は環境対策をそれぞれ進めてきており、SDGsの取組みに合致することを確認した。

これにより、組合事業はもちろんのこと、組合員は自社が取組む「水と薬剤の使用量の削減」、「排熱の活用などのエネルギーの効率化」、「資材のリサイクル」などの活動を再確認することができた。

③播州織総合素材展にてPR

組合のSDGsへの取組みをまとめたリーフレットを作成し、2021年12月7日・8日の2日間、東京国際フォーラムにて開かれた播州織総合素材展にてリーフレットを配付した。

手配りと配架によって来場者に配付したが、SDGsというテーマ設定に反応して、手に取ってくれる来場者が目立った。来場者は、より消費者に近い川下の事業者が中心であったが、SDGsなどのサステナビリティに対しての関心が消費者で高まっていることが実感できた。

播州織産地が素材を供給するファッション業界では、サステナビリティやSDGsへの要求が今後増していくことが予想される。これらの取組みを引き続きPRしていく。



本事業で作成したリーフレット



播州織総合素材展

【組織概要】

組合名(グループ名)	兵庫県繊維染色工業協同組合
住所	兵庫県西脇市西脇926番地

<担当: 情報企画課 尾崎>

テーマ 自動車整備士人材確保に向けた次世代型イメージアップ戦略

①次世代の自動車整備士の獲得に向けて

日本の基幹産業である自動車産業において必要不可欠である自動車整備業界では、地球温暖化対策の観点から持続可能なエネルギーへと転換され、脱炭素化へ向けたEVなどへの普及にさらなる拍車がかかると考えられている。これによって、車体整備技術は、これまでのような機械技術から電子管理の普及に向けた本格的な過渡期を迎え、エネルギー規格や毎年進化する先進サポカー車両等の新技術対応などにより整備要員の新規採用枠が拡大している。しかし、同業界では少子高齢化や若者のクルマ離れの進展により、マンパワー（自動車整備士）不足が大きな懸念材料となっている。マンパワー不足は自動車の安全・環境を支える整備事業の基盤を揺るがすことから、人材確保のため自動車整備士のイメージアップを図る事業に取り組んだ。

②PR動画の作成

次世代の人材獲得に向けて、従来の自動車整備士が今後どのように変わっていくのかを印象に残りやすく、且つイメージアップに繋がる特徴を紹介するためPR動画を作成した。特に自動車産業は、新たなエネルギー分野の台頭としてEV化が真っ先に思い浮かぶので、業界がどのように変遷していくのか、また、その動きに伴い従来の固定観念である機械式整備の印象をどのように変えていけるのかが重要な訴求ポイントとなった。キャリア専門家のアドバイスも受け、独自のツールを作り、次世代の自動車産業と現在の自動車整備士の職場のリアルな雰囲気を含め込んだ10分程度の動画が完成した。さらに、動画の視聴ターゲットを中高生向けと高校の進路指導者・保護者向けに分け、二本立てにした。

③新たな自動車整備士の発掘ツールとして

今後は、作成した動画を進路選択の学生向けと教育関係者・保護者への面談ツールとして活用していく予定である。動画以外にもチラシも作成しており、応募方法の仕組みなど応募準備から採用選考開始までのスケジュールの案内も行うこととなっている。

今回作成した動画は、自動車整備士の日を追っただけではなく、「つらい・汚れる」などの従来イメージを払拭しようという方向の内容に仕上げられており、固定観念を覆すツールとして活用されることを期待する。また、動画をきっかけに自動車整備振興会が教育関係者・保護者の方から相談される存在になることも期待する。

【組織概要】

組合名(グループ名)	一般社団法人兵庫県自動車整備振興会
住所	兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町33
ホームページ	https://www.haspa.or.jp/

<担当: 連携推進課 巽>



第67回通常総会を開催しました

兵庫県中央会は、6月21日に神戸ポートピアホテルにおいて「第67回通常総会」を開催しました。コロナ禍により昨年、一昨年は規模を縮小しての開催でしたが、本年は多数のご来賓の出席を賜り、盛大に開催することができました。

開会に先立ち、中村会長から挨拶が行われ、昨今の厳しい経営環境や中小企業に対する支援策の要請、当会の事業方針について述べられました。議案審議では、上程議案は原案通り可決承認されました。また、役員任期満了に伴う改選も行われ、指名推選により会長1名、理事60名、監事3名が選出されました。なお、役付理事については総会終了後の理事会で選任されました。議事終了後、ご来賓を代表して、齋藤兵庫県知事、原田近畿経済産業局産業部長、小西兵庫県議会議長より祝辞を頂戴しました。最後に土肥副会長が閉会挨拶を行い総会は無事終了しました。

会員の皆様には議決権の行使にご協力いただき、誠にありがとうございました。本年度も引き続き中小企業の多様な連携、組織強化を積極的に支援し、中小企業の成長・発展や地域経済の活性化に貢献できるように多岐にわたる事業を実施してまいりますので、当会の事業推進に格別のご理解とご協力をお願い申し上げます。



【役員名簿】 (敬称略)

役職	氏名	所属組合
会長	中村 孝	協同組合尼崎工業会
副会長	大辻 利弘	加古川卸団地協同組合
	四ツ井 泰彦	川重協力工場協同組合
	土肥 貴弘	兵庫県信用組合
	濱口 健一	淡路瓦工業組合
	福永 征秀	兵庫県貨物運送協同組合連合会
	山村 栄二	兵庫県共済協同組合
専務理事	瀬川 里志	兵庫県中小企業団体中央会
常任理事	新井 康夫	日本ケミカルシューズ工業組合
	荒木 基弘	協同組合産団協
	井上 猛	兵庫県手延素麺協同組合
	岡田 太	兵庫県繊維染色工業協同組合
	鍛冶川 清司	阪神総合卸商業団地協同組合
	嘉納 健二	灘五郷酒造協同組合
	衣川 英生	兵庫県靴工業組合
	小西 映	関西ダイアパーリース協同組合
	竹内 宣行	川重車両協同組合
	武田 善信	兵庫県電機商業組合
	武部 健也	兵庫県印刷工業組合
	野矢 正	兵庫県眼鏡専門小売協同組合
	松田 菊次	兵庫県自動車事業協同組合
	理事	青木 昭夫
幾野 勝好		姫路南部鉄工協同組合
池垣 五雄		兵庫県板金工業組合



中村会長の開会挨拶



齋藤兵庫県知事の祝辞

役職	氏名	所属組合
理事	石田 昌之	協同組合豊岡卸センター
	出雲 津芳	兵庫県鉄工建設業協同組合
	市野 達也	丹波立杭陶磁器協同組合
	井筒 英治	兵庫県パン商工組合
	岩佐 正美	兵庫県生麺協同組合
	内芝 知憲	兵庫県石油協同組合
	江見 重人	協同組合アイ・エイチ・アイ相生協力会
	大西 敏郎	西神機械金属団地協同組合
	岡田 正昭	川重事業協同組合
	勝山 秀明	伊丹菱栄会
	北川 静夫	兵庫県屋外広告美術協同組合
	小林 義昭	兵庫県電設資材卸業協同組合
	嶋田 聡	兵庫県左官工業協同組合
	下浦 伸一	有馬温泉旅館協同組合
	籾川 英毅	姫路工業団地協同組合
	高井 豊司	神戸市管工事業協同組合
	滝川 勝吾	協同組合神鋼協力会
	瀧川 秀樹	兵庫県医薬品小売商業組合
	竹内 良一	三木金物商工協同組合連合会
	谷口 幸三	兵庫県木材業協同組合連合会
	佃 雅史	兵庫県線香協同組合
	中尾 昌司	兵庫県葬祭事業協同組合連合会
	中谷 嘉郎	神戸鉄工団地協同組合
	中西 優	兵庫県塗装工業協同組合
	西原 興一郎	兵庫県自動車整備商工組合
	西村 欣祐	兵庫県菓子工業組合
	延賀 海輝	龍野醤油協同組合
	蓮池 國男	元町1番街商店街振興組合
	濱本 卓弥	姫路御幸通商店街振興組合
	稗田 晴彦	兵庫県中小企業青年中央会
平山 龍一	兵庫県遊技業協同組合	
堀口 寿一	播州織工業組合	
松岡 睦生	兵庫県タクシー事業協同組合	
向山 和義	兵庫県電気工事工業組合	
門田 基秀	兵庫県旅行業協同組合	
山内 勝也	兵庫県鍍金工業組合	
鷲尾 吉正	兵庫県靴下工業組合	
監事	大岡 久晃	兵庫県高圧ガス協同組合
	西本 恭子	兵庫社労士協同組合
	森本 武司	兵庫県環境事業商工組合



原田近畿経済産業局産業部長の祝辞



小西兵庫県議会議長の祝辞



土肥副会長の閉会挨拶

中央会事業

中央会事業

SDGs支援保証「ステップ」の取扱開始について

6月8日から取扱開始!!

当協会は、令和4年6月8日から、SDGs達成に向けて取り組む中小企業・小規模事業者の皆さまに対して、その取り組みを後押しし、SDGs達成に資することを目的として、SDGs支援保証「ステップ」の取扱いを開始しました。

SDGs達成に向けて取り組む事業者の第一歩を後押し!!

SDGs支援保証「ステップ」のメリット

- 通常の保証料率より平均20%割引
- 保証期間が最長15年
- 既に実行済の保証協会保証付融資を借換することが可能

対象者 1

兵庫県が実施する「ひょうご産業SDGs推進宣言事業」においてSDGs推進宣言が登録されている方

対象者 2

兵庫県内の市町が実施する「SDGs宣言登録制度」に登録されている方

制度の詳細は、当協会ホームページに掲載のリーフレットを確認いただくか、各事務所・支所にお問い合わせください。

リーフレットはこちら

兵庫県信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

〒651-0195
神戸市中央区浪花町62番地の1
TEL.078-393-3900(代表)

令和4年度起業支援連携強化事業

Makuake応援購入を活用した事業拡大セミナーを開催しました

クラウドファンディングの認知度が高まり、自分が共感したプロジェクトを支援した経験のある人もかなり増えていきます。そんな中、大手運営サイト『Makuake』では、クラウドファンディングから応援購入サイトへ呼称を変更し、消費者とのWEBコミュニケーションによる事業拡大を目指す事業者にとってさらに効果的なサイトとなりました。

兵庫県中央会では、6月3日、オンライン配信で「応援購入の活用法」をテーマにセミナーを開催しました。

(株)マクアケ 地方事業部長 菊地凌輔氏が、Makuakeの基本的な仕組みを解説。さらにセミナーでは、WEBマーケティング専門家の堀川雄一氏によるプロジェクト前後で取り組むべき広報や広告の戦略づくりを解説した他、当会が昨年プロジェクト実施を支援したエムズ 代表 山本マサ子氏による販路開拓の事例発表を行いました。

<担当: 情報企画課 佐藤>



応援購入について説明する菊地氏

兵庫県中小企業青年中央会(Hyogo-UBA)が全国青年中央会通常総会に出席しました

6月3日、明治記念館(東京都)にて【全国中小企業青年中央会 2022年度通常総会・創立30周年記念式典等】が開催され、兵庫県中小企業青年中央会からは稗田会長、竹内直前会長はじめ13名が出席しました。総会は全ての議案について原案通り可決されました。また、役員改選では大久保全国会長(北海道)が勇退され、恵南会長(岡山県)が新全国会長として就任、兵庫県からも稗田会長が全国理事に就任、竹内直前会長は相談役の職から退任されました。



兵庫県からの参加者

創立30周年記念式典では、優良組合青年部表彰が行われ、兵庫県からは「協同組合神鋼協力会 青年部」が全国中央会会長表彰を、「尼崎鉄工団地協同組合 青友会」が全国青年中央会会長表彰を受賞しました。



竹内相談役による綱領朗読

記念講演会では、デジタル大臣/行政改革担当大臣/内閣府特命担当大臣 牧島かれん氏をお招きし、「デジタル・トランスフォーメーションが拓く日本の未来」についてご講演いただきました。ほか、本年度は懇親会が3年ぶりに開催され、近畿ブロック各府県はじめ全国の青年中央会メンバーとコロナ禍の青年部活動等についての情報交換を実施しました。

懇親会の終盤には今秋、滋賀県にて開催する全国講習会のPRを全国へ向けて、近畿ブロック一同総出で盛大に行いました。

<担当: 情報企画課 阿部>



全国講習会(滋賀県開催)のPR

新型定期預金

マイハーベスト

高めの金利設定(当金庫内比較)

1年、2年、3年から期間が選べる

お預け入れは50万円から



●神戸市役所南側西入る
神戸支店
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111
☎078(391)7541

●市民会館東隣
姫路支店
〒670-0015 姫路市総社本町111
☎079(223)8431

●労働福祉会館前
尼崎支店
〒660-0096 尼崎市東灘波町5-19-8
☎06(6481)7501

兵庫県中小企業組合士協会が第44回通常総会・講演会を開催しました

兵庫県中小企業組合士協会は、6月29日、センタープラザ西館にて「第44回通常総会・講演会」を開催いたしました。

通常総会では、第1号議案から第3号議案まで、いずれも原案どおり可決承認されました。

講演会では、株式会社商工組合中央金庫神戸支店長の佐藤裕喜氏より「組合事業の新たな可能性～組合事業の再構築～」をテーマにご講演いただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一昨年および昨年は最小限の人数での開催でしたが、本年は3年ぶりに通常形態での開催が叶い、多くの会員様にとって久しぶりに歓談、交流するよい機会となりました。

<<<<< 中小企業組合士は中小企業組合のエキスパート! >>>>>

中小企業組合士とは、組合検定試験に合格し、かつ、3年の実務経験を持つ方が取得できる資格です。組合検定試験は、組合運営上必要な知識を問うもので、年に1度(12月)行われます。

本年も、たくさんの皆様のチャレンジをお待ちしております!

詳しくは、事務局(TEL 078-331-2045)まで、お問い合わせください。

<組合士協会担当: 連携推進課 永久・赤松>



総会の様子



講演会の様子

「中小企業 新ものづくり・新サービス展」出展者募集!

(主催: 全国中小企業団体中央会)

【会期】2022年12月14日(水)~16日(金)

【会場】東京ビッグサイト 東展示棟7ホール(東京都江東区有明3-11-1)

【対象者】「ものづくり補助事業」に取り組んだ事業者のうち、その成果の事業化に取り組む者

【申込締切】2022年7月14日(木) 17:00迄

【申込方法】下記Webサイトよりお申し込みください。

<https://www.shin-monodukuri-shin-service.jp>

<問い合わせ先>

ものづくり補助事業展示商談会「中小企業 新ものづくり・新サービス展」展示事務局

TEL: 03-5946-8843 E-mail: tenji@shin-monodukuri-shin-service.jp

出展料
無料



中小企業退職金共済制度(中退共制度)のご案内

中小企業退職金共済制度(中退共制度)は、独力では退職金制度を設けることが難しい中小企業について、事業主の相互共済の仕組みと国の援助によって退職金制度を設け、中小企業で働く方々の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与することを目的としています。

【加入のメリット】

■掛金の負担軽減措置

中退共制度では、新規加入時には従業員ごとに**最高6万円**を国が減額します。(一部除外あり)

■掛金は損金または必要経費として全額非課税

■手続きが簡単かつ、きめ細やかなサービス

掛金納付は口座振替で手間がかかりません。従業員ごとの掛金の納付状況や退職金資産額は毎年、事業主にお知らせします。

上記以外にも、掛金の管理・運用が安全であること、中退共制度加入前の勤務期間の通算が最高10年の範囲で可能であることといったメリットがございます。

詳細はコチラ

厚生労働省HP「中小企業退職金共済制度」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000113598.html>

情報レポート

令和4年6月20日集計

概況

県内中小企業は、景気は改善の傾向を示す一方、生産者物価の上昇が進み、不安定な環境下に置かれている。

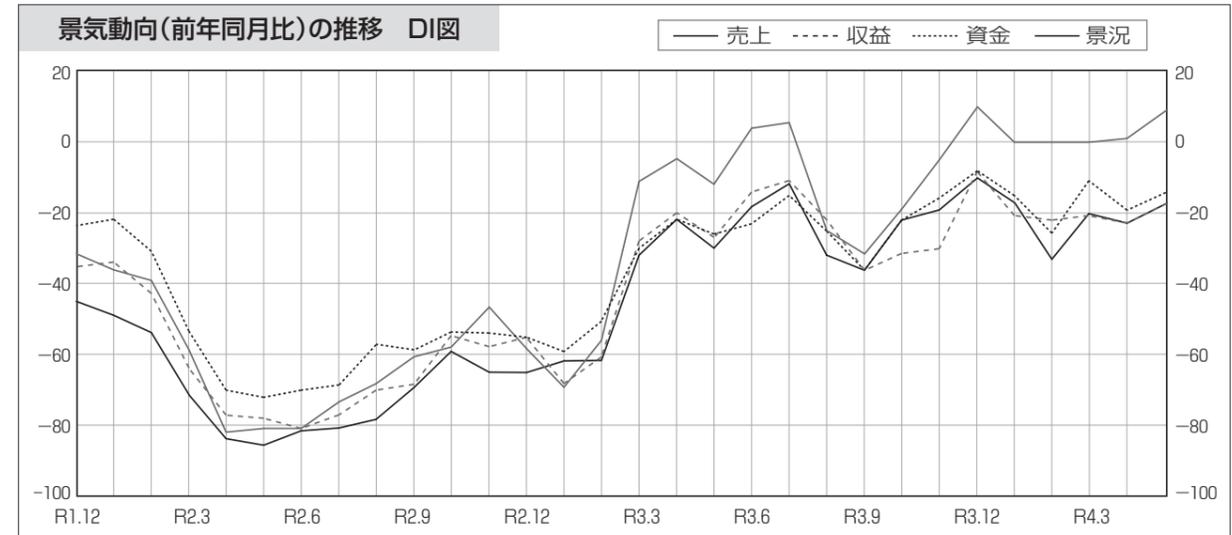
内閣府と財務省が6月13日に発表した4~6月期の法人企業景気予測調査によれば、大企業全産業の景況判断指数(BSI)は△0.9となった。原燃料価格の上昇による景況感の悪化が原因とされる。大企業のうち製造業は△9.9だったが、非製造業は、3.4だった。

一方、県内中小企業では、主要なDI値では、全体では回復の傾向を示している。感染症流行の縮小による人流の回復を受けた非製造業の好況が全体の数値を押し上げた形となった。ただ、原燃料費上昇の影響を大きく受ける製造業の主要なDI値は、全て悪化した。この原因について、連絡員からは原燃料費の値上がり懸念するコメントが数多く寄せられている。

現在、世界的な潮流として、物価の上昇は避けられない状況にある。今後、価格転嫁を川下にあたる産業にまで適切に実施できるかどうかにより、中小企業の経営に更なる影響を与える懸念がある。主要DI値は改善傾向にあるとはいえ、感染症流行の不透明な動向と相まって、不安定な環境下に置かれている。

業種別景況天気図(前年同月比) 令和4年5月(6月集計)分

業種	項目	景況	売上	収益	資金
製造業	景況	☔ -43%	☁ -9%	☔ -40%	☔ -20%
	基準(DI値)	30以上	10以上~30未満	-10以上~10未満	-30以上~-10未満
非製造業	景況	☁ 9%	☀ 26%	☁ 6%	☁ -9%
	基準(DI値)	30以上	10以上~30未満	-10以上~10未満	-30以上~-10未満
総合	景況	☔ -17%	☁ 9%	☔ -17%	☔ -14%
	基準(DI値)	30以上	10以上~30未満	-10以上~10未満	-30以上~-10未満



令和元年度補正予算・令和3年度補正予算 サービス等生産性向上 IT 導入支援事業費補助金

◆通常枠(A・B類型) 中小企業・小規模事業者等が自社の置かれた環境から強み・弱みを認識、分析し、把握した経営課題や需要に合ったITツールを導入することで、業務効率化・売上アップといった経営力の向上・強化を図っていただくことを目的としています。

◆デジタル化基盤導入枠(デジタル化基盤導入類型) 中小企業・小規模事業者等が導入する会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト・ECソフトの経費の一部を補助することで、インボイス対応も見据えた企業間取引のデジタル化を推進することを目的としています。

【補助対象者】 中小企業(飲食、宿泊、卸・小売、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等も対象)、小規模事業者

【補助対象経費】 ソフトウェア購入費、クラウド利用料、導入関連費、デジタル化基盤導入枠(デジタル化基盤導入類型)は上記に加えハードウェア購入費等

【補助金の上限額・下限額・補助率】

	A類型	B類型	デジタル化基盤導入類型	
補助対象経費区分	ソフトウェア購入費・クラウド利用料(最大1年分補助)・導入関連費等		ソフトウェア購入費・クラウド利用料(最大2年分補助)・導入関連費等	
補助率	1/2以内		3/4以内	2/3以内
上限額・下限額	30万円~150万円未満	150万円~450万円以下	5万円~50万円以下	50万円超~350万円

デジタル化基盤導入類型

補助対象経費区分	ハードウェア購入費(PC・タブレット・プリンター・スキャナー及びそれらの複合機器)	ハードウェア購入費(レジ・券売機等)
補助率	1/2以内	
上限額	10万円	20万円

【締切日】

通常枠(A・B類型)	4次締切分	令和4年8月8日(月)17:00(予定)
デジタル化基盤導入枠(デジタル化基盤導入類型)	7次締切分	令和4年7月25日(月)17:00(予定)
	8次締切分	令和4年8月8日(月)17:00(予定)

申請・手続き等詳細はコチラ ⇒ <https://www.it-hojo.jp>
 <問い合わせ先>
 サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター ☎0570-666-424

情報レポート

情報レポート・お知らせ

●●●●● 業界の声 ●●●●●

製造業

食料品

市販パンは原材料費と最低賃金のアップにパンの値上げが追いつかず増収減益になっている状況である。

繊維工業

5月の生産数量は前月より15%減少、前年同月より6%減少している。先の見通しについても不透明であり、回復する見込みは少ない。

木材・木製品

仕入単価は高止まりから、また高くなるかと。特に合板の値上がり、ロシア材の禁輸等不安材料ばかり。住宅は高くなりすぎて、今後減少して材料が余ってくるのでは?

窯業・土木製品

ガス価格の高騰で、生産しても赤字が出る状況になってきており、5月以降は窯止め休業をせざるを得ない組合員が多くなっている。

一般機器

材料関係の高騰が続き収益に影響が出ている。電子部品・機器の納期が伸び、機械装置が完成できず売上げが立たない。客先からも入手できない部品(特に電子機器関連)があるとのことで請け負った部品が出来上がっても納期を一旦延ばして欲しいとの声が出ている。また、値上げが急激に変化する材料もあり、見積もりが難しい。

電気機器

上海のロックダウンは解除となったが物流の混乱等により、供給制約がすぐに解消されるわけではなく、まだ影響は続く見込み。

非製造業

卸売業

コロナウイルスの感染拡大の影響が少なくなってきている。我々の建設業界の需要も日増しに拡大して、物価も上がっているため、今では8割の企業は過去の実績を上回る状況である。

商店街

新型コロナウイルスによる、まん延防止等重点措置が3月に解除され個人消費の拡大を少しは期待していたが、一部飲食業を除き、依然として前年度と業況に大きな変化は見られず、横ばい状況である。

サービス業

昨年は緊急事態宣言中だったので売上がほぼ無しであった。昨年対比は良いがコロナ禍前と比べると、まだまだ悪い。

サービス業

5月の新車登録車は、16.7%減、軽自動車は、20.3%減であった。新車納期遅れの為、継続検査台数が増えている。半導体不足やコロナでの部品工場の閉鎖等で新車納期が遅れている。

運輸業

取扱数量は、連休の為前月比では90.99%だが、前年同月比では110.7%であった。燃料費の高値安定、高速道路通行料金の負担増により、組合員事業は相変わらず厳しい状況が続いている。

その他

洗濯業務における燃料費(都市ガスや重油など)、乾燥業務における燃料費(都市ガスや重油など)、集配業務における燃料費(ガソリンや軽油)、リネン素材仕入れに直結する綿花の高騰と、海上コンテナ便の滞留(新布の仕入れ滞留)。これらの要因が、リネンサプライ会社を総合的に苦しめている。

経済産業関係 令和4年度(2022年度)税制改正のポイント

1.「成長と分配の好循環」の実現に向けた税制措置

(1)企業の賃上げを促進する税制措置の抜本強化(賃上げ促進税制)

・「成長と分配の好循環」の実現に向けて、企業の稼ぐ力を高め、その収益を従業員に還元するよう賃上げを促進することが重要。そのため、賃上げ税制を抜本的に強化し、①**資本金1億円超の大企業**については、**継続雇用者の給与を前年度比で3%以上増加させた場合に給与増加額の15%を税額控除**(同4%以上かつ教育訓練費20%以上増加で**最大30%の税額控除**など)、②**中小企業**については、**雇用者全体の給与を前年度比2.5%以上増加させた場合に給与増加額の30%を税額控除**(かつ、教育訓練費10%以上増加で**最大40%の税額控除**など)できる制度とする。

(2)オープンイノベーションの促進

・ウィズコロナ・ポストコロナの世界を見据え、大企業等とスタートアップ企業の連携・協業(オープンイノベーション)の重要性が一層高まっている。こうした動きを加速化するため、大企業等からスタートアップ企業への出資に対して「**所得控除25%**」を措置するオープンイノベーション促進税制について、**研究開発比率が一定以上等の要件を満たす場合は設立15年未満の企業も対象とする等の拡充**を行い、制度を延長する。

(3)「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けた5G税制の見直し・延長

・5Gは地域の課題解決に資する重要な通信インフラであり、「デジタル田園都市国家構想」の実現にも必要不可欠。5G税制について、リアルタイム通信などの5Gの特徴を最大限発揮する新たな技術等の要件化や特に地方での基地局整備を加速化するための見直しを行った上で、適用期限を3年間延長し、**税額控除率を最大15%から階段状にすることで、今後3年間での集中的な整備を促進する**。

2.コロナ禍の経済情勢に対応する中小企業・小規模事業者の事業継続・成長への支援

(1)交際費課税の特例措置の延長

・中小企業の販路開拓・販売促進等に必要な**交際費**について、**800万円まで全額損金算入を可能とする特例措置を延長**する。

(2)少額減価償却資産の特例措置の延長

・事務負担軽減やデジタル化促進のため、中小企業が取得する**30万円未満の少額設備投資**(PC・タブレットなどの情報通信機器等)について、**年間300万円まで即時償却を可能とする特例措置を延長**する。

(3)土地に係る固定資産税の経済状況に応じた措置

・**土地(商業地等)に係る固定資産税**について、令和4年度は、課税額が上昇する土地について、**税額上昇分を半減する措置**を講じ、税負担の増加を緩和する。

(4)コロナ禍等を踏まえた事業承継税制に関する所要の措置

・**中小企業向けの法人版事業承継税制**において、コロナ禍による事業承継への影響を考慮し、2023年3月までとされている**特例承継計画の提出期限を1年延長**する。

3.カーボンニュートラル実現とエネルギー安定供給確保の両立に向けたエネルギー・環境政策の再構築

(1)ガス供給業・電気供給業の収入金課税の見直し

・小売全面自由化が行われ、2022年には導管部門が法的分離することを踏まえ、ガス供給業(製造・小売事業)における**収入金課税**について、中小ガス事業者に加え、**中堅ガス事業者は、一般の事業と同様の課税方式に見直す**。また、**大手ガス事業者等は、収入金課税の4割を見直し、一般の課税方式(付加価値割+資本割)を組み込む**。なお、その課税のあり方については、**今後も引き続き検討**する。

・2020年に一部見直しを実施した電気供給業における法人事業税についても、事業環境や競争状況の変化を踏まえて、課税方式の更なる見直しを引き続き検討する。

(2)エネルギー・鉱物資源の確保、再エネ投資の促進

・エネルギー・鉱物資源の安定供給を確保し、国内外の持続的な鉱業活動や資源投資を促進するため、**海外投資等損失準備金制度の延長**に加え、**減耗控除制度の一部見直し**を行った上で**制度を延長**する。

・また、引き続き再生可能エネルギーの導入を促進すべく、**再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の特例措置を延長**する。

(3)自動車関係諸税の課税のあり方の検討

・次のエコカー減税等の期限到来時に、**自動車関係諸税**について、カーボンニュートラル実現に積極的に貢献するものとともに、自動運転をはじめとする技術革新の必要性や保有から利用への変化、モビリティの多様化を受けた利用者の広がり等の自動車を取り巻く環境変化の動向等を踏まえつつ、**受益と負担の関係も含め、その課税のあり方について検討**を行う。

4.企業活動のグローバル化に対応した事業環境整備(国際課税)

・2021年10月、OECD/G20を中心に、①市場国への課税権の配分、②グローバル最低税率課税(15%)について最終合意が実現。今後の詳細設計や国内法化に当たっては、わが国企業等への過度な負担とならないように既存制度との関係などにも配慮しつつ、**必要な検討**を行う。

中小企業のための 人材育成レポート

心の不調のサインを早期発見! ～メンタルヘルスケアのためのコミュニケーション～

めぐゆきworks 代表 赤穂 幸子 (キャリアコンサルタント)

◆はじめに

読者のみなさま、こんにちは。ビジネスコーディネーターを務めておりますキャリアコンサルタントの赤穂です。研修講師として、人材育成や職場改善に携わっています。

さて、昨今多くの方が強いストレスを感じている中、メンタルヘルス対策は活力ある職場づくりには欠かせません。そして、管理監督者には部下の健康を配慮する役割も求められます。しかし、心の不調は本人さえ気づかないまま進みがちで、報告を受けた時には休職や退職を余儀なくされる事例が多いことが現状です。そこで本コラムでは、早期発見のポイントをご紹介します。

◆何気ない会話からのサインを見逃さない

では、新入社員との会話から考えてみましょう。ある日、「最近どう?仕事には慣れた?」と声をかけると、「はい、大丈夫です。でも、自分は周りに迷惑をかけていると思うんですけど頑張ります。」と、元気がない表情で答えました。次にどのように話しますか?

①「大丈夫、大丈夫!私も新人の頃はそうだったよ。」

②「そんなこと気にしてるの?全然迷惑じゃないよ、頑張ってる。」

③「そっかあ、迷惑かけてるって思ってるんだね。」

日常のコミュニケーションの中で、垣間見える心情をキャッチする例です。①自分の話にすり替え、相手の話を聞いていない。②自分の意見を押し出し、相手の思いを否定している。③相手の思いを一旦受け止めている。この後、「迷惑とは何か」を聴くことでストレスの度合いを把握でき、本人の考えや行動に対して業務上のアドバイスをすることもできます。

◆「いつもと違う」に気づく

予防のためには、できるだけ早い段階で部下の異変に気づくことが大切です。ストレスによって生じる心身の異変は、人それぞれに出かたが違います。そこで大事な視点は「本人の通常とのズレ」に着目することです。

「いつもと違う様子」の例

- ・服装・身だしなみが乱れる
- ・眠そうな様子、昼寝や居眠りが増える
- ・食事をとらなくなる、または面倒がる
- ・あいさつをしなくなる、雑談を避ける
- ・表情に活気がなくなり、目が合わなくなる

「仕事上での行動変化」の例

- ・遅刻、早退、欠勤が増える

- ・以前は早くできた仕事に時間がかかる
- ・以前は正確にできた仕事にミスが目立つ
- ・気分のムラが目立ち、遂行レベルの良し悪しの差が大きくなる

上記の異変が約2週間続く場合は、専門家に相談するなど対処が必要になってきます。また、異変の徴候は、一般的な基準や他者との比較ではなく、本人の時系列的な変化が重要なため、日頃から声かけを行い、部下の普段の様子や特徴を知っておくことが必要です。

◆「傾聴」で話を十分に聴き、ひとりで抱えない

心の不調のサインに気づいたら、時間を取ってじっくり話を聴くことが大切です。この時、何か解決策を与えるよりも、「この人は今どんな気持ちでこの話をしているのだろう」と関心をもって聴きます。また、プライバシーにも配慮し、話し合いの場は個室が望ましく、お酒の席は適切ではありません。そして、不調に気づいたら、率直に心配している気持ちを伝え、社内の産業医や保健師への相談を促しましょう。相談をされると何とかしたくなるかもしれませんが、悲観的な考え方に対して励ますことが逆効果になることもあり注意が必要です。

◆最後に

今回は管理監督者が行うメンタルヘルス対策の内、「早期発見の気づき」に絞ってお伝えしました。新入社員は入社後半年を迎え、適応できない不安が顕在化する時期です。また、秋の異動や昇進を機会にストレスを抱える人が増えるかもしれません。早めの対処としてお役に立てれば幸いです。

以下の厚生労働省のサイトは総合的な解説や相談窓口の案内が掲載されていますのでご参照ください。
「働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト こころの耳」
<https://kokoro.mhlw.go.jp/>

PROFILE

プロフィール

めぐゆきworks 代表
赤穂 幸子(キャリアコンサルタント)

【経歴】
大学卒業後、総合専門小売企業へ入社。接客販売・仕入・販売企画業務と共に新人教育を担当。管理職として、契約社員やパート従業員を含めた人材育成にも携わる。現在は、企業や大学、行政機関にて、研修や就業支援業務に従事。

